

みんなの広場 表紙シリーズ「はぐくむ喜び」では、町を支える農業の魅力をご紹介します。



和牛繁殖農家
渡辺 毅さん
(小島)



渡辺毅さんは、家業である和牛の繁殖を32年前に継ぎ、現在は約50頭の繁殖雌牛を飼育しています。繁殖農家で産まれた子牛は約10カ月間育てられた後、家畜市場を経て肥育農家に出荷されます。県内はもとより全国各地で肥育され、立派な肉用牛となつていきます。表紙は生後5日目の子牛で、渡辺さんが持つ哺乳瓶からミルクを上手に飲んでいました。10か月間、ミルクや飼料を与え大切に育てていくそうです。

渡辺さんは現在、町の認定農業者の会長も務め、地域の農業振興の発展にも尽力しています。今後のことについて何うと、「まずは現状をしっかりと維持して、次の代に引き継いでいければいいですね」と話してくれました。

短歌

余笹川いにしえ人が住みせりし
洞穴望み往事を忍ぶ
平成の旅の終りを国民に
告ぐる陛下のテレビに見入る

西 尚男
中島 君江

◎今月号の遊行柳の投句は該当作品がありませんでした。

俳句

◦那須文芸

ふるさとに思いをはせる貨車の雪
人生の余白尊し初暦
改元の年に居合わす老いの春
庭の椅子雪座布団が敷かれたり
やはらかな梅一粒のなすな粥
初春の銀輪光る川光る
書初めの筆力弱し老いを知る
大雪の知らせ届きぬ母の里
晴れやかな大和日の丸初明り
初御空重なる絵馬の音を聴く
御降りや宿の女将の迎へ傘
一つずつ消えゆく山の冬灯
小寒の夜通し叫ぶ山の風
寒禽の声の間合や森静か
メモにメモ足して師走の街に出る
奥宮へ真砂踏みゆく淑気かな
春着きし乳呑む孫を大寫し
初暦太き文字にて旅予定
妻癒えよ吾も一病初句会

小森 静江
鮎瀬 汀
岡部 慶子
角田富美子
平岡 丈子
齋藤 照代
白田 静江
七海 英音
大島 昇
榎 かず子
仲川 光風
津田イツ子
長島 啓子
山口 生石
井出かへい
松浦 秀文
中島 慶子
田部井清子
田中 思楼

「広報那須」に広告を掲載しませんか

- 広告の大きさ と 掲載料
 - 1号広告 縦5cm 横17cm
20,000円
 - 2号広告 縦5cm 横8cm
10,000円
- 掲載方法
掲載希望発行日の2カ月前までに申込みをし、版下原稿を作成・提出してください。
- 申込み・問合せ 総務課広報広聴係
☎72-6901

那須文芸への出句について

- 出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。
- また、電話番号の記入をお願いします。
- 締切り 2月18日(月)
- 俳句の送付先
〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044
- 短歌の送付先
〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
総務課広報広聴係 ☎72-6901